

# 第6次高浜市総合計画 中期基本計画

## 施策課題カルテ

目標

(2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います

〔とりまとめG〕 総務部 財務グループ

〔担当G〕 市民総合窓口センター 税務グループ

総務部 行政グループ

教育委員会 学校経営グループ

企画部 総合政策グループ

# I. 目標と目標の達成状況

1. 目指す姿と目安となる指標						
目標	<b>(2) 将来を見据えた計画的・効果的な財政運営を行います</b>					
目標達成に向けての考え方	歳入の大幅な増加が見込めない中、行政サービスを着実に実施していくため、中長期的な視点に立ち、公共施設のあり方など将来にわたる課題に、計画的に取り組むとともに、より効果的な財政運営を行っていきます。					
目標が達成された姿	① 市税などの自主財源が安定的に確保され、計画的な財政運営が行われています。 ② 将来的な公共施設のあり方について、市民の関心が高まっています。 ③ 市の財政状況に対する市民の理解が深まっています。 ④ 市民ニーズをふまえ、効率的かつ効果的に行政サービスが提供されています					
指標の状況	みんなで目指すまちづくり指標	現状値 (H25)	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)
	1) 自主財源の額	100 億	105.7 億 →	104.3 億 ↘		105 億
	2) 市の財政状況に関心を持っている人の割合	68.8%	71.9% →	72.0% →		80%
2. 市民意識調査結果						
設問	現状値 (H25)	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	
将来を見据え、計画的で効果的な財政運営が行われているまちだと思う	44.5%	45.7% →	39.9% ↘			

## 3. 「みんなで目指すまちづくり指標」「市民意識調査」結果に対する現状分析(要因・課題等)

※現時点では平成 27 年度実績値に対する現状分析を記入(昨年度記入内容を記載)

- 指標 1) の「自主財源の額」は、約 1 億円減少した。主な理由は、個人市民税は約 1 億円増加したものの、前年度にあった少年野球専用グラウンド用地の売却収入が 1.2 億円減少したこと及び法人市民税法人税割の一部国有化により、法人市民税が減少したことによるものである。今後も使用料・手数料の改定や市税等の徴収率向上に向けた取組及び新たな工業用地の創出に向けた取組を進めたい。
- 指標 2) の「市の財政状況に関心を持っている人の割合」は微増したものの、市民意識調査結果の「将来を見据え、計画的で効果的な財政運営が行われているまちだと思う」は全体で 5.8%減、年代別では 50 歳代と 60 歳代でそれぞれ 10%減少している。居住地区別では、高取小学校区で 6.5%上昇、翼と吉浜小学校区で、それぞれ 10%強減少している。主な要因は、市民の自由意見欄に多くの意見が寄せられた、中央公民館をはじめとする公共施設の複合化・集約化が具体化し、さまざまな意見が市民の間にあることが影響していると考えられる。今後は将来のために、公共施設総合管理計画を推進していること及び長期財政計画を策定し、持続可能な自治体を目指していることへの理解に向けた取組が欠かせない。

#### 4. 「目標」と「みんなで目指すまちづくり指標」の適切性

##### 指標1) 自主財源の額

設定根拠	1. 企業誘致や既存企業の支援策、経済成長などによる影響 ○法人市民税 ・平成 25 年度決算見込み 7 億円。 ・他の指標「市内の法人数」の目標値（2017）が 930 社（現状値から約 30 社増加）になることなどを踏まえ、リーマンショック以前（具体的には 2008 年度決算額 10 億円）の金額の確保に挑む。 ⇒ 3 億円 ○個人市民税 ・平成 25 年度決算見込み 27 億円。・上記理由により、雇用が増加。納税義務者数及び所得金額の増加を見込む。⇒ 2 億円				
	項目	2008 決算 (リーマン前)	2011 決算	2013 決算見込	2017 見込
	納税義務者数	23,109 人	22,768 人 (▲341)	23,300 人 (+532)	24,000 人 (+700)
	1 人当たり 金額	122,000 円	108,000 円	116,000 円	122,000 円
決算(見込)額	28 億円	25 億円	27 億円	29 億円 (対 2013 +2 億)	
	2. 豊田町三丁目関係<面積 51,000 m <sup>2</sup> > ○固定資産税(土地) 路線価 38,000 円×51,000 m <sup>2</sup> ×負担水準 0.7×0.014=1,900 万円 ○固定資産税(家屋) 50,000 円/m <sup>2</sup> ×1,000 m <sup>2</sup> ×0.014×5 社=350 万円 ○都市計画税(土地) 路線価 38,000 円×51,000 m <sup>2</sup> ×負担水準 0.7×0.003=400 万円 ・ 合計 5 億 2,650 万円 ⇒ 5 億円程度				
指標の見直し	・「自主財源の確保」は、持続可能な自治体を目指すための重要課題であることから、指標として適切である。 ・企業誘致等の取組は、市税収入の増加につながり、市の財政運営に大きく寄与することから、行政サービスを着実に推進していくために重要な施策である。				
目標値の適切性	・「自主財源の額」について、法人市民税、個人市民税、豊田町三丁目関係の増収分を含めて目標値として定めることは適切である。 ・ただし、税法の改正等があった場合は、目標額を設定し直す必要がある。				
指標2) 市の財政状況に関心を持っている人の割合					
設定根拠	・前期基本計画における目標値を達成していないことから、前期基本計画の数値を引き続き目標値として設定する。				
指標の見直し	・また、今後の公共施設老朽化対策等に市民の関心と理解を得るためには、合わせて財政状況に関心を持っていただくことが重要と考える。				
目標値の適切性	・前期基本計画、中期基本計画とも、市の財政状況に関心を持っている人 80% を目標としてきたが、目標値が高すぎると感じているが、中期基本計画中は継続としたい。				

## Ⅱ. 目標達成のための取り組み

### 1. 「こんなことに取り組みます！」を構成するアクションプラン一覧

こんなことに取り組みます！	アクションプラン事業名	
<p>(1) 市税収入など、自主財源の確保に努めます。</p>	H26	【No.6】 受益者負担適正化事業 (使用料・手数料等の見直し) 【No.7】 市税等徴収事業
	H27	【No.6】 受益者負担適正化事業 (使用料・手数料の見直し) 【No.7】 市税等徴収事業
	H28	【No.6】 受益者負担適正化事業 (使用料・手数料の見直し) 【No.7】 市税等徴収事業
	H29	【No.6】 受益者負担適正化事業 (使用料・手数料の見直し) 【No.7】 市税等徴収事業
<p>(2) 限られた財源を重点的、効果的に配分するとともに、継続して行政サービスが提供できるよう、既存サービスの見直しに取り組みます。</p>	H26	【No.8】 行政サービス点検事業
	H27	【No.8】 行政サービス点検事業
	H28	【No.8】 行政サービス点検事業
	H29	【No.8】 行政サービス点検事業
<p>(3) 将来の公共施設のあり方について、市民とともに問題意識を共有しながら、具体的な検討を進めます。</p>	H26	【No.9】 公共施設あり方計画推進事業 【No.10】 市庁舎あり方公募事業 【No.11】 高浜小学校整備事業
	H27	【No.9】 公共施設等適正化事業 【No.10】 市役所本庁舎整備事業 【No.11】 高浜小学校整備事業
	H28	【No.9】 公共施設あり方計画推進事業 【No.10】 市役所本庁舎整備事業 【No.11】 高浜小学校整備事業
	H29	【No.9】 公共施設総合管理計画推進事業 【No.10】 市役所本庁舎整備事業 【No.11】 高浜小学校等整備事業
<p>(4) 市民の知りたい、市民に知ってもらいたい財政情報を積極的に提供します。</p>	H26	【No.12】 わかりやすい財政情報提供事業
	H27	【No.12】 わかりやすい財政情報提供事業
	H28	【No.12】 わかりやすい財政情報提供事業
	H29	【No.12】 わかりやすい財政情報提供事業
<p>(5) 市民ニーズを反映した行政サービスを展開し、行政サービスの向上につながるものについては、国・県・近隣市などをはじめとした関係機関との広域的な連携を行います。</p>	H26	【No.13】 定住自立圏推進事業
	H27	【No.13】 定住自立圏推進事業
	H28	【No.13】 定住自立圏推進事業
	H29	



2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容			
こんなことに取り組みます！	(1)市税収入など、自主財源の確保に努めます。		
アクションプラン 事業名	H26～H29 【No.6】受益者負担適正化事業 (使用料・手数料の見直し) 【No.7】市税等徴収事業	担当部・グループ	総務部 財務グループ 市民総合窓口センター 税務グループ
実施内容	何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する		いつ(年月)
平成26年度	①愛知県西三河地方税滞納整理機構と協働し滞納解消に努めた。		H26.5～ H27.2
	②公共施設の使用料改定額の試算を行った。		H26.9～ H27.2
	③「使用料・手数料見直し(改定)に係る基本方針(中間素案)ほか、プロジェクトの活動報告を部長会で行った。		H27.3
平成27年度	①愛知県西三河地方税滞納整理機構・愛知県名古屋東部県税事務所と連携し滞納整理を実施した。		H27.4～
	②使用料・手数料見直し(案)に係る基本方針(案)及び試算額をとりまとめた。		H27.8・10
平成28年度	①受益者負担の考え方において、統一的な基準による公会計の視点により、他市活用事例をふまえ、フルコスト方式に変更することを検討した。		H28.6
	②統一的な基準による公会計導入にかかるシステムの選定と予算を計上した。		H28.6
	③統一的な基準による公会計システム売買契約を締結した。		H28.9
	④統一的な基準による公会計システムによる財務4表を作成した。		H29.3
	⑤愛知県西三河地方税滞納整理機構と連携し滞納整理を実施した。		H28.4～
	⑥愛知県名古屋東部県税事務所と連携し滞納整理を実施した。		H28.4～
	⑦県外・県内他市滞納整理を強化した。		H28.4～
	⑧実態調査・財産調査・差押を強化した。		H28.4～
平成29年度 (予定)	①施設別行政コスト計算書を作成する。		H29.9
	②施設類型毎の受益者負担率を設定する。		H29.9
	③貸館毎の使用料を算定する。		H29.12
	④担当グループ等との協議を行う。		H30.1
	⑤「使用料見直し(改定)に係る基本方針」を策定する。		H30.3
	⑥愛知県西三河地方税滞納整理機構と連携しての滞納整理を実施する。		H30.3
	⑦愛知県名古屋東部県税事務所と連携しての滞納整理を実施する。		H30.3
	⑧愛知県西三河地方税滞納整理機構経験職員を活用する。		H30.3
	⑨国税徴収OBの活用による徴収困難案件への対処を行う。		H30.3
	⑩滞納整理システムの導入を検討する。		H30.3

<p>「目標が達成された姿」の実現に向けての成果・課題</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「受益者負担適正化事業」については、使用料等の改定作業に着手し、特に平成 28 年度では、フルコスト方式による使用料等の見直しをするための準備を進めることができた。</li> <li>・「市税等徴収事業」については、12 月末日時点において前年度比徴収率が向上している（現年度＋1.0%、滞納繰越分＋1.7%）。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「受益者負担適正化事業」については、平成 31 年 10 月の消費税率 10%へのアップ時の改訂を予定している。使用料等の積算根拠を明確にした「基本方針」の策定など、改訂に向けた準備を着実に進める必要がある。</li> <li>・様々な滞納者、また徴収困難な事案に対応する人材及び育成が必要である。</li> </ul>
<p>特記事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふるさと応援寄附金」「広告料収入」など、税収以外の自主財源の確保に向けた取組みを追加する必要がある。</li> </ul>

2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容			
こんなことに取り組みます！	(2)限られた財源を重点的、効果的に配分するとともに、継続して行政サービスが提供できるよう、既存サービスの見直しに取り組みます。		
アクションプラン 事業名	H26～H29 【No.8】 行政サービス点検事業	担当部・グループ	総務部 財務グループ
実施内容	何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する		いつ(年月)
平成26年度	①他市とのサービス水準比較をするためアンケート調査項目(案)の抽出(ex.1,000項目)を行った。	H26.4～8	
	②今後20年間を見据えた財政負担の見直しと財源確保の目標を提示する「長期財政計画」の作成について検討し、その中で行政サービスのあり方を検討することとした。	H27.3	
平成27年度	①行政サービスあり方検討部会を設置し、事業費見直し計画(案)の検討及び作成に着手した。	H27.5	
	②「事業費見直し計画」を含む「長期財政計画」を公表した。	H28.3	
平成28年度	①普通交付税不交付団体となったことから、財源手当て策を検討した。	H28.8	
	②「長期財政計画」の検証及び修正項目を洗い出した。	H28.8	
	③サマーレビューを実施した。	H28.8	
	④予算編成方針に財源手当て策(経常経費削減1億円)を明記した。	H28.9	
平成29年度 (予定)	①予算編成等から見えた行政課題を整理する。	H29.6	
	②サマーレビューを実施する。	H29.7	
	③サマーレビュー結果を活用する。(予算編成・長期財政計画)	H30.1	
	④「長期財政計画」の検証及び修正を行う。	H30.1	
	⑤長期財政計画を公表する。	H30.3	
「目標が達成された姿」の実現に向けての 成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設総合管理計画と連動した長期財政計画を策定し、計画的な財政運営を行うための羅針盤が出来た。</li> <li>・新たにサマーレビューを開始し、早期に事業の方向性等を2役と調整することで、年度を通じた事業の見直しのきっかけとすることができた。</li> <li>・財政の硬直化を避けるため、経常経費の削減目標1億円を予算編成方針に掲げ、約1億5千万円の削減を行った。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期的な視点で、2役と方向性や考え方、事業手法等の情報を共有し、合意形成を図り、いかに事業の不断の見直しにつなげていくか、効果的で効率的な手法について、引き続き検証していく必要がある。</li> </ul>		
特記事項	・特になし		





2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容			
こんなことに取り組みます！	(3) 将来の公共施設のあり方について、市民とともに問題意識を共有しながら、具体的な検討を進めます。		
アクションプラン 事業名	H26【No. 9】公共施設あり方計画推進事業 【No.10】市庁舎あり方公募事業 【No.11】高浜小学校整備事業 H27【No. 9】公共施設等適正化事業 【No.10】市役所本庁舎整備事業 【No.11】高浜小学校整備事業 H28【No. 9】公共施設あり方計画推進事業 【No.10】市役所本庁舎整備事業 【No.11】高浜小学校整備事業 H29【No. 9】公共施設総合管理計画推進事業 【No.10】市役所本庁舎整備事業 【No.11】高浜小学校等整備事業	担当部・グループ	総務部 行政グループ
実施内容	何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する	いつ(年月)	
平成26年度	①公共施設あり方計画(案)を作成し、市としての方針をまとめた。	～H26.6	
	②高浜小学校整備事業において、市民を交えたワークショップを開催し、情報共有及び提供サービスについて検討した。	H26.10～ H27.3	
	③市役所本庁舎整備事業において、事業者と基本協定及び事業契約を締結した。	H27.3	
平成27年度	①市役所本庁舎建設に着手した。	H27.11	
	②高浜小学校等整備事業に係る基本計画・実施方針(案)募集要項(案)等を公表した。	H28.2・3	
	③インフラ資産検討部会を設置し、インフラ長寿命化方針を取りまとめ、公共施設総合管理計画を策定した。	H28.3	
平成28年度	【公共施設】		
	①公共施設総合管理計画推進本部会議、検討部会を開催した。	H28.4～	
	②公共施設のあり方に関する個別の説明を実施した。	H28.5～	
	③勤労青少年ホーム跡地活用を検討した。(委託契約含む)	H28.8	
	④公共施設マネジメント推進委員会を開催した。	H28.9・ H29.3	
	【市役所本庁舎整備事業】		
	⑤新庁舎の工事工程や内容について事業者と協議した。	H28.4～	
	⑥新庁舎に対応した適切な庁内文書量への削減を行った。	H28.4～	
	⑦新庁舎引越しに向け、什器・備品を整理した。	H28.4～	
	【高浜小学校等整備事業】		
	⑧実施方針を公表した。	H28.4	
	⑨特定事業の選定及び公表を行った。 (債務負担行為 6月議会上程)	H28.6	
⑩入札の公告、入札説明書等を公表した。 入札説明書等に関する説明会を開催した。	H28.7		
⑪事業者の選定・決定をした。	H28.12		
⑫高浜市公共施設シンポジウムを開催した。	H29.3		

平成29年度 (予定)	【公共施設】	
	①推進本部会議、検討部会を開催し、協議、検討を進める。	H30.3
	②公共施設マネジメント推進委員会を開催し、取組みに対する助言等を受ける。	H30.3
	③公共施設総合管理計画の見直しを行う。	H30.3
	【市役所本庁舎整備事業】	
	④新庁舎整備（会議室棟）に関する情報提供を行う。（市広報・市公式ホームページなど）	H29.8
	⑤情報カフェの利用・運営方法について検討し、運営者を決定する。	H29.12
	⑥工事工程や内容について事業者と協議する。	H30.3
	⑦全庁的な2S活動を継続する。	H30.3
	【高浜小学校等整備事業】	
	⑧教職員・PTA等への事業説明、意見交換を行う。	H29.4～
	⑨設計に伴うワークショップを開催する。	H29.4～
	⑩建築計画を県に提出する。	H29.6
⑪基本設計、実施設計にかかる協議を事業者と行う。	H29.10	
⑫工事着手を行う。	H30.1	
「目標が達成された姿」の実現に向けての 成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設総合管理計画を策定するとともに、長期財政計画と連動した公共施設の適正な維持更新を行う体制を構築することができた。</li> <li>公共施設マネジメント基本条例を制定したことで、公共施設の老朽化問題に対し、将来にわたって公共施設をより良いかたちで次の世代へと引き継いでいくための共通認識を持つことができた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設のあり方を進めるには、市民の理解・協力が不可欠である。そのため、市内にある公共施設の維持管理や建替えにかかるコストなど、公共施設が抱える問題を市民と共有し、理解を深める必要がある。</li> </ul>	
	特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>高浜小学校等整備事業については、個々の施設の具体的な調整に入るため、所管グループにおいて実施することとし、行政グループは公共施設総合管理計画を所管するグループとして、目指すべき姿に向かって全体の調整を図る。</li> </ul>

2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容			
こんなことに取り組みます！	(4)市民の知りたい、市民に知ってもらいたい財政情報を積極的に提供します。		
アクションプラン 事業名	H26～H29 【No.12】わかりやすい財政情報提供事業	担当部・グループ	総務部 財務グループ
実施内容	何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する		いつ(年月)
平成26年度	①広報に(当初予算、決算、借金時計、貯金通帳)を掲載した。		H26.4～11
	②従来の「わかりやすい予算書」を踏襲した「平成27年度版当初予算の概要」(案)を作成した。		H27.3
平成27年度	①「平成27年度当初予算の概要」・「平成26年度決算の概要」冊子を発行した。		H27.4・11
	②長期財政計画(事業費見直し計画を含む。)を公表した。		H28.3
平成28年度	①「平成28年度当初予算の概要」の冊子を発行した。		H28.4
	②「たかはまの財政」を広報紙に掲載した。		H28.7
	③「平成27年度決算の概要」の冊子を発行した。		H28.11
	④「平成28年度予算の使いみち」の作成・公表を行った。		H28.11
平成29年度 (予定)	①「平成29年度当初予算の概要」の冊子を発行する。		H29.4
	②「平成28年度決算の概要」の冊子を発行する。		H29.10
	③「中高生にもわかりやすい財政」をリニューアルする。		H29.11
	④統一した基準による財務書類の作成及び公表を行う。		H29.12
	⑤長期財政計画を公表する。		H30.3
「目標が達成された姿」の実現に向けての 成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報等に定期的に市の財政情報を掲載し、情報発信に努めた。</li> <li>・従来の「わかりやすい予算書」を見直し、財政情報を充実した「当初予算の概要」と「決算の概要」を発行した。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財政情報の発信について各種媒体で行ってきたが、市民の関心、理解を深めるためのわかりやすい内容となっているかは、常に検証し改善していく必要がある。</li> </ul>		
特記事項	・特になし		

2. 「こんなことに取り組みます！」の実施内容			
こんなことに取り組みます！	(5) 市民ニーズを反映した行政サービスを展開し、行政サービスの向上につながるものについては、国・県・近隣市などをはじめとした関係機関との広域的な連携を行います。		
アクションプラン事業名	H26～H28 【No.13】 定住自立圏推進事業	担当部・グループ	企画部 総合政策グループ
実施内容	何を・どのように・どうした(どうする) ※箇条書きで記載する		いつ(年月)
平成26年度	①刈谷市美術館において、かわら美術館企画展チケットを販売した。		H26.4～ H27.3
	②定住自立圏共生ビジョン懇談会において各分野の進捗状況の確認を行った。		H26.6～
平成27年度	①刈谷ハイウェイオアシスで、交流イベント「きぬうら☆うらら音楽祭」を開催した。		H27.10
	②(仮称)第2次衣浦定住自立圏共生ビジョン策定にあたり、現行ビジョンに掲げる各事業の評価・課題の洗い出しを行った。		H27.10～ H28.3
平成28年度	①構成市町のボランティア活動団体について知っていただくため、「ご当地キャラGO！～つながるネットでボランティア～」をイオンモール東浦で開催した。		H28.10
	②衣浦定住自立圏関係市町長会議を開催し、衣浦定住自立圏共生ビジョン改訂版が承認された。		H29.2
	③観光分野における取組みとして、るるぶとコラボした小冊子「きぬうら」を発行した。		H29.2
平成29年度 (予定)	①衣浦定住自立圏共生ビジョン懇談会及び市町長会議において、新たに策定したビジョンの進行管理を行う。		H29.5～ H30.2
	②管理職を対象とした「定住自立圏合同研修」を開催する。		H29.10
	③魅力ある圏域づくりを展開するためのヒントを学ぶべく、衣浦定住自立圏共生ビジョン推進講演会を開催する。		H30.2
	④ボランティア活動団体の相互交流イベントを企画・実施する。		H30.3
「目標が達成された姿」の実現に向けての成果・課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各分野において、現行ビジョンに掲げる各事業の成果や課題を点検・確認・評価しながら、共生ビジョンの改訂版を策定することができた。</li> <li>圏域の魅力を伝えるため、観光分野においてはるるぶとコラボした小冊子の発行、また、ボランティア団体の活動紹介等を目的としたイベントをショッピングモールで開催するなど、関係機関と連携した新たな広域的な動きが展開されている。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成市町で行われているイベントや圏域における取組みの情報発信について、公式ホームページの効果的な活用や、ホームページにかわる新たな手法の検討など、行政サービスの向上に向けたさらなる強化が必要である。</li> </ul>		
特記事項	・特になし		

### Ⅲ. 今後の取り組みの方向性

#### 1. 今後予想される社会変化や動向、新たな課題

- 平成31年10月に消費税率が8%から10%に上がる。同時に、法人市民税の一部国有化により、法人市民税の税率が9.7%から6%に下がるなど、大幅な税制改正が行われる予定である。
- 異次元の金融緩和、マイナス金利政策の今後の動向が不透明である。

#### 2. 今後、特に力を入れる取り組み（優先度の高いもの3つ）

##### (1) 公共施設総合管理計画の推進

- 公共施設総合管理計画を着実に推進していくため、複合化のモデル事業を進めているが、単に総量圧縮というハード面だけで考えられた計画ではなく、ソフト面においても、本計画が果たす役割を市民の方に理解していただく必要があり、高浜小学校等整備事業について、学校を核としたまちづくりを進めるための事例となるよう利用者等と意見交換を進めていく。

##### (2) 滞納状況に応じた市税の徴収

- これまで財産処分による滞納整理により徴収率の向上に努めてきたが、今後は滞納状況に応じて分割納付、執行停止、多重債務対策と言った救済措置も併せて実施する必要があり、このため、滞納整理にかかる知識以外の幅広い知識を吸収させながら、徴収困難事案に対応できる人材育成に努めていく。

##### (3) 健全な財政運営への取り組み強化

- 普通交付税不交付団体となり、より自立度の高い財政運営が求められている。加えて、公共施設総合管理計画の推進など、今後ますます財政需要は増えることが予想される。さらに、国の財政状況も厳しく、補助金等の削減が予想され、市の負担は増える一方である。財源をいかに生み出すか、限られた財源をいかに重点配分するか、高浜市らしい身の丈にあった財政運営の確立を目指したい。

### Ⅳ. 施策(目標)構成の検証

- 現施策(目標)構成は、自主財源のねん出、公共施設関連、事業の見直し、広域連携など、多岐にわたる分野が網羅されている。財政運営は、計画全体を通してすべての目標に関連する項目であり、総合計画全体を包含する形で財政運営方針や財源担保を示したほうがわかりやすい。また、公共施設総合管理計画の推進も各分野で記載するのか、まとめて記載するのか、自主財源の確保においても、企業誘致は別の目標で示されている。上記を勘案すると、統合や分割の検討が必要と考える。